

ひとよし 市議会だより

第117号



2023/令和5年8月1日 発行

今期4年間、よろしくお願ひします



～傍聴にぜひおいでください～

主な内容

- ③ 6月定例会・5月臨時会報告
- ⑥～⑨ 一般質問
～市政を問う～
- ⑩ 議案等の議決結果
- ⑪ 政務活動費収支報告

編集 議会報編集委員会

発行 人吉市議会
人吉市西間下町字永溝7-1
☎ 0966-22-2111 (代)
E-mail gikai@hitoyoshi.kumamoto.jp

市のホームページでもご覧になれます
URL <https://www.city.hitoyoshi.lg.jp/>

議長あいさつ



市民の皆様には、平素から人吉市議会に対して、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

4月の改選後、5月16日に開催された臨時会におきまして、第30代人吉市議会議長に就任しました宮原将志です。

身に余る光栄であり、心から感謝申し上げますとともに、その職責の重大さに身の引き締まる思いであります。もとより微力でございますが、議長として公正かつ円滑な議会運営に努めてまいります。

現在、本市においては令和2年7月豪雨災害からの復旧・復興やコロナ禍からの地域経済の回復、加速する人口減少対策など取り組むべき重要課題が山積しております。特に今期4年間は豪雨災害からの復旧・復興を加速させ、『緑の流域治水』の道筋を示すための重要な4年間であると思っております。議会においても、復興まちづくり及び球磨川水系の治水・防災対策は最優先課題であるということで議員16名をもって「復興・安全まちづくりに関する特別委員会」を設置しました。

また、今議会から議員定数が18名から16名となりました。議員一人ひとりが個々に研鑽を積むとともに、議会としてもより市民に身近な議会へと変わらなければなりません。市民の皆様が議会へ興味や関心を持ってもらえるよう広聴・広報のあり方を議会制度研究会でしっかりと議論し、皆様が参加しやすい意見交換会を開催していきたいと考えています。

更に、今期から各常任委員会において所管事務調査を行うことにしました。所管事務調査とは、市から提案された予算案や条例案など議案を審査するのは違い、条例の立案や政策形成等を目的に、常任委員会が自主的に所管する事務について調査を行うものです。所管事務調査を通して、市長等の執行機関に対し具体的な政策や施策を積極的に提案してまいります。

二元代表制の一翼を担う議会として、市民の皆様からの声をしっかりと受け止め、市長はじめ執行部と切磋琢磨しながら、諸課題に対し迅速かつ的確な施策が実現できるよう力を尽くしてまいります。今後とも市議会に對しまして、さらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

人吉市議会議長 宮原将志

人吉市議会委員等 名簿一覧

5月16日の臨時会において正副議長が決まりました。また、常任委員会等の構成も決まりました。

議長：宮原 将志
副議長：福屋 法晴

常任委員会

（委員長 ○副委員長）
《予算委員会》 定数16名
○井上光浩 ○本村令斗
委員 全議員

《総務文教委員会》 定数6名

○松村 太 ○池田芳隆
川上紗智子・平田清吉
豊永貞夫・宮原将志

《厚生委員会》 定数5名

○徳川 禎郁 ○西信八郎
井上光浩・村上恵一
福屋法晴

《経済建設委員会》 定数5名

○宮崎 保 ○牛塚孝浩
大塚則男・本村令斗
田中 哲

議会運営委員会

定数8名

○大塚則男 ○平田清吉
松村 太・徳川 禎郁
宮崎 保・井上光浩
本村令斗・田中 哲

一部事務組合議員

《人吉球磨広域行政組合議会》
川上紗智子・牛塚孝浩
宮崎 保・西信八郎
田中 哲

《人吉下球磨消防組合議会》

松村 太・平田清吉
村上恵一

審議会委員等

《人吉市国民保護協議会》

宮原将志

《人吉市防災会議》

宮原将志

《人吉市水防協議会》

宮原将志・松村 太

《人吉市犯罪を許さない
まちづくり推進協議会》

宮原将志

《人吉市交通安全対策会議》

宮原将志・松村 太

《人吉市民生委員推薦会》

徳川 禎郁・西信八郎

《人吉市農業振興地域
整備促進等審議会》

宮崎 保・牛塚孝浩

《人吉・錦南部農道整備
促進期成会》

宮原将志・福屋法晴

宮崎 保・井上光浩

西信八郎

《人吉市都市計画審議会》

宮原将志・牛塚孝浩

宮崎 保・本村令斗

田中 哲

《人吉市人権教育推進
連絡協議会》

川上紗智子・徳川 禎郁

平田清吉・井上光浩

豊永貞夫・西信八郎

村上恵一・宮原将志

6月定例会報告

令和5年6月第4回定例会は6月5日から6月28日までの24日間開催しました。

令和5年度一般会計予算

16億3,386万7千円 増額可決

(補正後の総額は221億1,053万1千円)

令和5年度一般会計予算の主なもの

住民税非課税世帯等に対する
臨時特例給付金支給事業

1億6,147万4千円

LPガス使用世帯支援補助金
(物価高騰対策)

8,587万1千円

都市防災総合推進事業(道路)



2億55万8千円

人事案件

- ◎農業委員会委員の任命に同意した方
 淵上 澄雄氏・上野 博司氏
 原口 政廣氏・永田 正輝氏
 中嶽 修平氏・向岩 敏雄氏
 竹下 豊氏・宮崎 右男氏
 林 圭一氏・箕田 秀彦氏
- ◎人権擁護委員の推薦に同意した方
 中山 すみ子氏
- ◎監査委員の選任に同意した方
 豊永 貞夫氏

復興・安全まちづくりに関する特別委員会

復興・安全まちづくりに関する諸問題の調査を目的として、6月28日に特別委員会を設置し、正副委員長を選出いたしました。

委員長 牛塚 孝浩 副委員長 平田 清吉

委員 全議員



＊ ＊ 全国市議会議長会表彰 ＊ ＊

令和4年5月25日、井上光浩議員、西信八郎議員、福屋法晴議員が、市議会議員を15年間勤められたことに伴い、全国市議会議長会表彰を受けられ、令和4年6月定例会において伝達式を行いました。令和5年6月14日、西信八郎議員と大塚則男議員が正副議長を4年間、本村令斗議員、田中哲議員が市議会議員を20年間勤められたことに伴い、全国市議会議長会表彰を受けられ、令和5年6月定例会において伝達式を行いました。



令和4年度

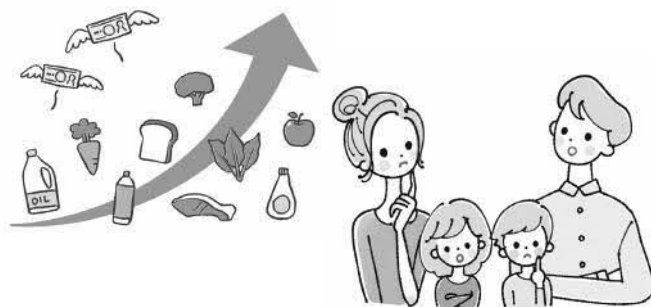


令和5年度

5月臨時会報告

令和5年5月16日に第3回臨時会が開催されました。議案は全て専決処分の承認を求めるもので、補正予算は、国・県の支出金等の交付決定や、事業費の確定、また食費等の物価高騰に対する低所得者の子育て生活支援特別給付金給付事業などです。また、条例改正は地方税法等の一部を改正する法律が公布・施行されたことに伴うものです。

補正予算3件と、条例改正3件を原案承認しました。



総務文教委員会報告

●委員長 松村 太 ●副委員長 池田 芳隆
●委員 川上 紗智子・平田 清吉・豊永 貞夫・宮原 将志

人吉市財産の交換、譲与、無償貸付け等に関する条例の一部改正を承認

今回の条例改正は本市に寄附を受けた財産を、認可を受けた地縁による団体に譲与することができるようにするものです。4町内の「みんなの家」について、既に竣工している温泉町町内と大工町・二日町町内及び来月までに竣工予定の上新町・下新町町内と宝来町町内の建物及び一部の土地について、その財産を公益施設用等として、竣工した2町内会については既にご寄附いただいております。未竣工の2町内会については竣工後に市にご寄附いただくこととしております。なお、現在のところ既に竣工しております2町内会については、市から無償貸付けという形で施設の運用を行っておりますが、直ちに無償譲与の手続きを行う予定です。委員から「市からの譲与に課税はないのか」「固定資産税については」等の質疑があり「市からの無償譲与で課税されない」「固定資産税は課税免除である」と答弁がっております。

令和5年度一般会計補正予算（第2号）を承認

総務費の主なものは、LINE機能を拡張し、行政手続のオンライン化等市民サービス向上を図るシステム構築等委託料。地域公共交通事業者支援金（物価等高騰対策）。人吉鉄道ミュージアム施設改修工事費などです。消防費の主なものは、消防団員の報酬支給を個人口座に切り替える情報管理システム導入の委託料。土地勘のない他県から派遣された自衛隊や消防隊が地

図上のマス目から位置情報を把握することができるグリッドマップの制作委託料。教育費の主なものは、中原小体育館及びトイレ改修工事設計業務委託料。大畑小の靴箱改修工事費。大畑小と西瀬小の焼却炉解体撤去費用。学校施設等の公共施設予約システム導入のためのシステム構築委託料及び保守委託料。学校給食費の公会計化に係る費用。食材費高騰に伴う助成金増。西瀬コミュニティセンター外構工事費などです。なお大畑小、西瀬小については現地視察しております。



解体撤去予定の焼却炉（西瀬小）

令和5年度一般会計補正予算（第3号）を承認

予備費において、経済部所管の地域振興券事業及びLPGガス使用世帯支援事業の増額補正による歳入歳出予算調整に伴い減額するものです。

厚生委員会報告

●委員長 徳川 禎郁 ●副委員長 西 信八郎
●委員 井上 光浩・村上 恵一・福屋 法晴

人吉市重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部改正を承認

全ての公費負担医療の給付を優先して適用し、自己負担額を軽減するための改正が行われました。これまで『熊本県重度心身障がい者医療費助成の受給者証』と『国の法令等による公費負担医療の受給者証』の両方（または複数）を持っている方は、一部の公費負担医療と重度心身障がい者医療費助成の併用適用ができなかったため、自己負担額が軽減されない状況が生じていました。熊本県補助金交付要領が改正されたことに伴い、条例改正が行われ、令和5年4月1日に遡及し適用されます。

令和5年度一般会計補正予算を承認

下青井町の特定空き家除却工事に伴う相続財産清算人に対する事務処理手数料と工事請負費が増額補正されました。



下青井町の特定空き家

地区公民館等整備費補助金及びコミュニティ助成事業補助金は、町内会の備品購入や北泉田町内会館の建て替え等に対するものです。



解体後新築される北泉田公民館

マイナンバーカードを活用した住民票等の自動交付機を市庁舎内に設置するための導入事業委託料が計上されています。市庁舎1階の市民課窓口付近に設置される予定で、

被災者に対する発行手数料の免除には対応していないとの説明がありました。マイナンバーカードに関して全国で入力ミスなどの問題が多発していることから、十分注意して準備を進めてほしいとの要望を行いました。

母子健康手帳アプリ導入委託料は、妊娠期から子育て期の子育て世代を支援するためのものです。予防接種日や乳幼児健診の自動スケジュール管理機能、受け忘れ防止のための通知機能、妊婦や子どもの乳幼児健診データの記録等が可能なシステムで、子育て記録を夫婦などで共有することもでき、家族の子育て参加を促すものとなっています。

人吉市営単独住宅条例の一部改正を承認

被災入居者の、入居期間が令和5年8月が期限となる「1年間」を令和6年8月とするため「2年間」に改めるものです。

令和5年度一般会計補正予算(第2号)を承認

主なものは、くまろんフェア実行委員会が昨年度に続き10月1日から1か月間開催するための補助金 30 万円。大野地区の飲雑用水施設の老朽化に伴い施設の再整備に関する委託料 1,289 万 2,000 円。緊急自然災害防止対策事業計画に基づき、昨年度から3か年計画で取り掛かっている下城本地区水路改修工事の工事請負費 1,000 万円。きじょうコイン普及促進活動と、移住定住促進活動を進めるため、地域おこし協力隊2人を新たに募集する人件費 361 万 3,000 円。地域おこし協力隊2人を球磨川くんだり株式会社で雇用するための委託料 800 万円。球磨川くんだり株式会社再建に向け、施設や設備等の費用に対する補助金 8,100 万円。住民要望対応分の道路維持補修業務委託料 1,000 万円。西間第二仮設団地外3団地の木造仮設促進利活用住宅敷地造成計画業務委託料 5,306 万円。村山公園内の園路改修工事費 1,050 万円。桑木津留川・小瀧川・矢黒川の河川浚渫工事費 5,357 万 9,000 円などです。



下城本地区水路改修工事

令和5年度一般会計補正予算(第3号)を承認

物価高騰により影響を受けている全ての市民を対象に生活支援、地域経済の活性化を目的として、一人あたり 6,000 円の地域振興券や諸経費を含めた委託料2億 4,234 万 6,000 円。

LPガスの価格高騰の影響を受けている使用世帯に対し、一世帯当たり 6,000 円を給付するもので、熊本県LPガス協同組合へ事務費も含めた補助金 8,587 万 1,000 円です。

災害公営住宅建設に関する陳情を採択

災害公営住宅建設反対の会から提出されたもので陳情内容は、
1. 豪雨災害を受け、公共施設は、できうる限り「非浸水地域」に建設すべきというのが、被災者である私たちの思いです。建設地にふさわしい場所での建設にしてください。
2. 建設予定地は商業地域であり、新たな入居者と現在の住民、新たな入居者と来街者、とのトラブルが発生することが懸念され商業地域としての経済的発展を阻害することになります。計画の見直しをしてください。というものです。審査の過程で質疑や賛成・反対の意見が数多く出ました。そのような中で、「説明会もまだ残っており市からの説明もしっかり聞いたうえで判断したほうがいいので、継続審査をお願いしたい」との意見がありました。まず、継続審査とどうかを諮り、可否同数のため、委員長採決で継続審査しないことと決しました。続けて採決に移り、可否同数のため、委員長採決で採択することに決しました。



災害公営住宅建設に関する陳情の議決

経済建設委員会へ付託された陳情（九日町・大工町に建設予定の災害公営住宅建設の見直しを求めるもの）について、6月定例会最終日に、経済建設委員長から委員会で採択となった旨の報告（上段参照）がなされ、質疑・討論が行われました。起立採決の結果、賛成少数のため、不採択となりました。（議員別表決は P10 参照）

●経済建設委員会で出た意見（委員長報告から抜粋）

- ・地域住民を置き去りにしている。入居者を中心に考えられていて、地域に説明が行き届いていない。
- ・設計をした後に説明という進め方に問題があったのでは。建設してほしいという意見の方もいたのも事実。場所の選定については慎重に進めたほうがよい。
- ・陳情項目に、非浸水地域に建設すべきとあるが、このような土地があるか。相良町も浸水対策をして建設する。
- ・新たな入居者と現在の住民とのトラブルとあるが、仲良くする前提では。また経済的効果は人が住むことで上がると考える。

●本会議での委員長報告への質疑（抜粋）

- ・入居を待っている被災者の観点をどう審査したか。まだ審査する必要があったと思うが、なぜ委員長採決により採択したか。→ここで一度立ち止まるべき問題だと思い賛成した。他は、質疑等がなかった。
- ・『公共施設はできる限り非浸水地域』とある「公共施設」や、『新たな入居者と来街者とのトラブル発生への懸念』『商業地域として経済的発展を阻害する』の陳情項目の審査をしたか。→意見は出たが、質疑はあってない。
- ・陳情趣旨で、『市民に寄り添う政策に向けて良識ある市議会の御判断と御対応を切に願います』とあるが、中心部への建設を要望された被災者の意見も審査したか。また、建設事業と入居者の生活は別物だと思うが、新たな入居者とのようなトラブルを想定されるのか審査したか。→委員から質疑等はあっていない。

●本会議での反対討論（抜粋）

この災害公営住宅建設で、最優先に考えなければならないことは、災害公営住宅への入居を待っておられる 45 世帯の被災者のことではないか。入居希望者の中には、できるだけ自宅があった近くに建設を要望されていたこと。公共施設の建設で市内にぎわいの創出を望んでいた人がいること、復興まちづくりの観点から、少子化による将来のまちの空洞化を考慮すべきであること。また、陳情項目の内容は、まちづくり全般において容易な判断ができる内容ではなく、慎重な審査が必要。以上のことから陳情の内容は継続審査とすべきで、採択すべき時期ではなく、この陳情の採択に反対する。なお、九日町・大工町地区に予定されている災害公営住宅建設事業への、建設反対の声は重く受け止め、地域のコミュニティ形成に誠意を持って取り組んでほしい。



一般質問
通告書は
こちらから

各議員の項目にあるQRコードをスマートフォン等の専用アプリで読み取ると、一般質問の録画映像がご覧いただけます。

QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

一般質問 ～市政の内容を問う～

農業問題・内水排水問題ほか



田中 哲



動画視聴

問 松岡市長の所信表明で、農業に対する危機感が感じられなかった。農業に対し、どのような認識か。

答 農林業は主要な産業で、重要な基幹産業。今後も担い手不足、農地の集積、水利などの施設の老朽化、有害鳥獣対策、遊休農地対策、長引く肥料・燃料等の物価高騰による経営の悪化等の課題に様々な施策を講じ、取り組んでいかなければならないと認識している。

問 令和4年の台風14号で、水位が上昇した中、内水被害が出たが対策は。

答 昨年の経験を生かし、早めに樋門・ポンプを稼働させ、適切な内水排除対応を実施していく。

問 市道戸越鹿目線の落石の対応は。

答 パトロールを強化し、地元と連絡をとりながら維持管理に努める。

災害公営住宅整備事業

(東校区地区) 他



徳川 禎郁



動画視聴

問 災害公営住宅整備事業の住民説明会で、白紙撤回等の様々なご意見が出ているが、地域住民、入居を心待ちにされている方への対応、説明の計画は。

答 地域の方、入居待ちの方など多くの関係者への説明不足を認識している。改めて戸別訪問し説明したい。当初スケジュールの見直し、3回目の説明会の開催、入居予定者への説明会を実施していきたい。

問 大型車の交通量増大に伴い道路交通振動による住民生活への影響が出ているが、対応は。

答 現地立会いを行い、騒音振動の状況を再確認し、応急的な対応で改善が図られる箇所は職員による補修作業を行っている。

※他、小・中学校、公共施設トイレへ生理用品の常備について質した。

農業全般の支援と

振興策について 他



牛塚 孝浩



動画視聴

問 五木村やあさぎり町と同様に、「特定地域づくり事業組合制度」を活用し、農家等の地域産業の人手不足を補う取組ができないか。

答 有効な手段だと認識しており、地域での需要や常時の利用程度を見極め、さらに検討していきたい。

問 鳥獣被害の原因の一つである放置竹林を活用した笹サイレージ(乳酸発酵させた飼料)製造会社と提携し、里山の保全と、農業や畜産業などの振興策に取り組めないか。

答 鳥獣被害に対しては、森林・山村多面的機能発揮対策交付金の活用を推奨・周知したい。また笹サイレージに関する官民連携は優れた取組であり、対策としても期待できる。早速、本市での事業展開の可能性を含めて尋ねてみたい。

※自転車用ヘルメット支給も要望。

災害公営住宅(東校区)は

白紙撤回を



本村 令斗



動画視聴

問

災害公営住宅の土地については、市民の間に疑義が生じている。登記簿を取って見たが、ある業者とその役員とみられる方が取得した土地が採用されるように、市が便宜を図ったと市民から疑われるだろう。疑いははらすため、国も公表するように言っているプロポーザル評価表を、公表すべきではない。

答

市の指針に公表の決まりがない。街づくりが専門の鳥飼元熊大教授は「飛騨高山などに観光客が集まるのは、古い街並みに加え高さが2階までに制限されているから。長期的視点に立たないと、大変なことになる」と言われた。災害公営住宅は、白紙撤回すべきでは。

答

事業について丁寧に説明したい。
※プロポーザル評価表は、後日公表されました。

プロポーザル方式による

事業者選定について



池田 芳隆



動画視聴

問

プロポーザル方式による事業者選定の実績は令和4年度は、11件のプロポーザルを実施し、人吉市復興まちづくり事業計画策定業務委託などの復興関係、人吉市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査業務委託などの福祉関係が主なものである。

問

プロポーザルの利点と課題は。

答

技術提案により優れた成果が期待できること。また、専門的技術能力の評価により契約の相手方を特定できる。しかし、募集に一定期間の時間を要し、応募事業者が偏る可能性や応募が少なく選択肢が限られるという課題がある。

問

市指針は見直すのか。

答

国のガイドラインとの差異を調べて、早急に見直しを行うようにしたい。

肥薩線の復旧・再建に向けて



宮崎 保



動画視聴

問

肥薩線が本市に与えた効果と、復旧・再建に向けた本市の考えは。

答

JR九州の路線の中でも最多の観光列車の運行により、観光資源として沿線地域の経済活性化に大きく寄与してきた路線である。

平成23年7月の新潟・福島豪雨で被災し、令和4年10月に全線鉄道で復旧したJR只見線では、福島県と市町村で約21億円の基金を積立てられた。地元自治体、地域住民の復旧にかける熱意・活動が県民を巻き込んだ機運の醸成につながり復旧実現を果たされたと感じた。関係団体や沿線住民、全国の鉄道ファンなどの力添えを得て、鉄路での復旧を成し遂げるといふ強い熱意を持ち全力で取り組む。

※復旧後の肥薩線で地方の負担軽減支援策を国に求めるよう強く要望。



「緊急治水対策」の現状と

治水効果について



川上 紗智子



動画視聴

問 国の緊急治水対策の中の河道掘削実施箇所及び予定箇所は。

答 曙橋上流1か所、球磨川第3橋梁付近から万江川合流点付近までの11か所、天狗橋下流2か所の計14か所実施したと聞いている。5月末現在、下薩摩瀬地区で施工中。今後も、市内の掘削の予定ありとのこと。

問 全か所掘削工事完了後の球磨川の水位低下効果は。

答 河道掘削の他、堤防整備、輪中堤、かさ上げ、遊水地、流水型ダム等を組み合わせて進められているので、すべての掘削完了後の水位低下効果について、国からは算定していないと聞いている。

※その他、学校給食費無料化、移動手段のない高齢者に対してのタクシー利用助成について質問した。

人吉市行財政

健全化計画について



村上 恵一



動画視聴

問 令和2年度から行われた行財政健全化計画の達成度は。

答 様々な分野があるが、計画全体では53%の達成率になる。

問 高齢者福祉の分野で削除された補助金などに、どのようなものがあるか。

答 インフルエンザなどの高齢者予防接種助成や、敬老祝い金、鍼灸マッサージ助成である。

問 財政面で改善された場合、復活する可能性はないのか。

答 今回の行財政健全化の取組により、縮小あるいは廃止をした事業については、その時々ニーズや要望と、施策の優先性などを総合的に検討する時期が来るものと考ええる。

※その他、きじうまコインの現状と今後についても質問しました。

本市小・中学校校舎の

安全点検について 他



豊永 貞夫



動画視聴

問 今年4月、北九州市立小学校で、校舎の4階の軒からモルタルの破片が落下し、下校中の児童5人に当たり、骨折などのけがを負う事故が発生したことを受け、緊急安全点検が実施された。熊本県も県立学校で、点検を実施されている。本市も老朽化した小・中学校校舎を、専門業者による安全点検が必要だと思うが、本市の考えは。

答 学校の定期点検だけではなく、専門家による安全点検の必要性は高まっていると感じている。今後は、各学校と教育委員会、関係部局と連携し、具体的な対策を検討していきたい。

※その他、高齢者の熱中症対策、広報紙への広告掲載で自主財源確保へ、市営住宅へのテレビドアホン設置補助について質した。

九日町・大工町災害 公営住宅建設について



大塚 則男



動画視聴

問 5月30日に行われた災害公営住宅建設住民説明会時の住民の声をどのように受け止めたか。

答 事業説明会での職員の不適切な発言等に対しお詫びを申し上げる。建設に対する不安の声などもいただいていることから、ご意見を真摯に受け止め住民の皆様への不安解消と本事業へのご理解をいただけるよう丁寧な説明を心がけたい。

問 住民説明会時の「見直しもある」との発言についてはどのように受け止めていいのか。

答 住民説明会の中で、別の場所で建設すべき、白紙撤回すべき、一旦ストップして改めて説明をといった意見を多く寄せられました。市に対する不信感と、丁寧な説明ができていなかったことが原因と考える。7月に説明会を開催したい。

人吉市復興まちづくり 計画について



平田 清吉



動画視聴

問 地域の生活道路（市道）には、狭いので、道路側溝が開渠かいきょとなっている道路が多数存在しているが、今後の整備計画はあるのか。

答 道路側溝については、開渠となっている箇所へ側溝蓋そっこうふたを整備することにより、道路幅員の確保や人や車の転落防止などのメリットもあるが、蓋をすることで、側溝の閉塞いっさいや溢水等の異常の察知に遅れが生じてしまう恐れがあり、現在のところ、整備計画は策定していない。

問 万江川の球磨川への打出し部や福川、出水川、小柿谷等には、まだ豪雨災害時の土砂や岩石等の堆積が見られるが、除去する考えは。

答 今後の出水による河川内の堆積状況を確認しつつ、異常堆積土砂については、引き続き掘削予定。

まちづくり・学校施設・ 被災者支援について



松村 太



動画視聴

問 商店や飲食店の多い市中心部の人口減少は経済活動に大きな影響がある。将来の人口変動をどう考えまちづくりを進めていくのか。

答 2045年に約2万1千人の人口予測である。居住機能や都市機能誘導によるコンパクトシティ形成に向けた取り組みを進める。学校施設において、余裕教室に地域の大人が入ることで子どもの学びの機会が増えるのではないかと。

問 趣味や特技を持った方々との学びの機会を幅広く設けることで個別のニーズに応えられるのではないかと考える。

答 現在、被災者が具体的な支援を求める状況ではなくても、見守り続ける必要があるのではないかと。

問 県が孤立死防止支援強化を発表。県と連携し適切な支援に努めたい。



…令和5年6月定例会の議案等の議決結果…

番号	件名	議決結果	番号	件名	議決結果
議第48号	令和5年度 人吉市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	議第53号	人吉市営単独住宅条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第49号	令和5年度 人吉市工業用地造成事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	議第54号～63号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	任命同意
議第50号	令和5年度 人吉市公共用地先行取得事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	諮第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	推薦同意
議第51号	人吉市財産の交換、譲与、無償貸付け等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	議第64号	令和5年度 人吉市一般会計補正予算(第3号)	原案可決
議第52号	人吉市重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	議第65号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	選任同意

※表決が割れた議案の議決結果は、下記の「議員別表決」をご参照ください。

…令和5年6月定例会の請願・陳情等の議決結果…

件名	議決結果
カルチャーパレス大ホール改修に関する陳情	継続審査
災害公営住宅建設に関する陳情	不採択

議員別表決

…「表決が割れた」議案とその議員別表決…

賛否が分かれたもののみを掲載しております。

議案番号	議案	議員氏名														議決結果			
		川上紗智子	松村太	徳川禎郁	池田芳隆	牛塚孝浩	宮崎保	大塚則男	平田清吉	井上光浩	豊永貞夫	西信八郎	村上恵一	本村令斗	田中哲		福屋法晴	宮原将志	
議第48号	令和5年度 人吉市一般会計補正予算(第2号)	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	／	原案可決
陳第2号	災害公営住宅建設に関する陳情	○	●	●	○	●	○	○	●	○	●	●	退席	○	●	●	／	不採択	

○：議案に対して賛成

●：議案に対して反対

／：議長は表決に加わりません

議会制度研究会を設置

令和5年6月16日に開催されました全員協議会において、今期も前期に引き続き、議会を取り巻くさまざまな課題について検討を行う「議会制度研究会」を設置し、正副委員長を決定しました。

また、同月23日開催の第1回議会制度研究会において、今後取り組む内容を決定しました。

前期4年では、人吉市議会基本条例の制定や、議会のIT化、人吉市議会「市民と議会の意見交換会」等に取り組みました。

今期4年も、開かれた議会、市民の皆様に親しまれる議会を目指してまいります。

議会制度研究会

委員長： 福屋 法晴

副委員長： 村上 恵一

構成メンバー： 全議員

今後取り組む内容

(※2つの部会に分かれて検討)

1. 議会報告会及び意見交換会
2. 議会のIT化



…令和5年5月臨時会の議案等の議決結果…

番号	件名	議決結果	番号	件名	議決結果
議第42号	専決処分の承認を求めることについて (令和4年度人吉市一般会計補正予算(第13号))	原案承認	議第45号	専決処分の承認を求めることについて (人吉市都市計画税条例の一部を改正する条例)	原案承認
議第43号	専決処分の承認を求めることについて (令和4年度 人吉市公共用地先行取得事業特別 会計補正予算(第1号))	原案承認	議第46号	専決処分の承認を求めることについて (人吉市国民健康保険税条例の一部を改 正する条例)	原案承認
議第44号	専決処分の承認を求めることについて (人吉市税条例の一部を改正する条例)	原案承認	議第47号	専決処分の承認を求めることについて (令和5年度人吉市一般会計補正予算(第1号))	原案承認

※表決が割れた議案はありませんでした。

令和4年度 政務活動費収支報告書

政務活動費とは…議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として地方自治法で交付が認められているものです。

氏名	収入	支出										合計	
		調査 研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情 活動費	会議費	資料 作成費	資料 購入費	人件費	事務所費		
松村 太	120,000	0	127,117	0	0	0	0	0	0	0	0	0	127,117
徳川 禎郁	120,000	0	126,722	23,933	0	0	0	0	33,870	0	0	0	184,525
池田 芳隆	120,000	0	0	0	0	0	0	0	19,470	0	0	0	19,470
牛塚 孝浩	120,000	0	127,722	100,236	0	0	0	0	8,360	0	0	0	236,318
西 洋子	120,000	0	0	22,000	0	0	0	0	0	0	0	0	22,000
宮原 将志	120,000	0	45,815	74,012	0	0	0	0	1,826	0	0	0	121,653
高瀬 堅一	120,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎 保	120,000	0	0	112,200	0	0	0	0	8,400	0	0	0	120,600
平田 清吉	120,000	0	126,730	0	0	0	0	0	0	0	0	0	126,730
犬童 利夫	120,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
井上 光浩	120,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊永 貞夫	120,000	0	0	0	0	0	0	14,352	13,510	0	0	0	27,862
福屋 法晴	120,000	0	126,724	0	0	0	0	0	13,200	0	0	0	139,924
本村 令斗	120,000	0	0	31,735	0	0	0	0	3,623	0	150,000	0	185,358
田中 哲	120,000	0	126,730	0	0	0	0	0	0	0	0	0	126,730
大塚 則男	120,000	0	61,912	0	0	0	0	0	0	0	0	0	61,912
西 信八郎	120,000	0	126,723	0	0	0	0	0	39,197	0	0	0	165,920
合計	2,040,000	0	996,195	364,116	0	0	0	14,352	141,456	0	150,000	0	1,666,119

注)・政務活動費の交付を受けた議員を掲載しています。

- ・政務活動費の交付額は月額1万円。(行財政健全化計画に伴い、令和2年度から令和4年度まで、月額2万円を1万円に減額。)
- ・当初から収支報告書には金額の多寡を問わず領収書の写しを添えて提出することと定めています。
- ・支出額が収入額を上回っても交付額の増額はありません。支出額が収入額を下回った場合は残余を全額返還しなければなりません。



意見交換会のご案内

～議員と一緒に自由に話し合ってみませんか？～

市民の方がメンバーとなっている団体（町内会、教育・文化関係、福祉関係、商工関係の団体など）ならどなたでも大歓迎です。定例会の会期中を除いて随時開催しますので、ぜひお申し込みください。

- | | | |
|---|----------|---|
| 1 | 内 容 | 意見交換のテーマを決めて申し込んでください。 |
| 2 | 開催時間及び人数 | 開催時間は2時間程度、参加人数は10人程度でお願いします。 |
| 3 | 開催場所 | 開催場所は、申し込まれる団体で確保してください。 |
| 4 | 参加する議員 | 原則として、参加する議員はテーマに関連する委員会に所属する議員です。
<small>（総務文教委員会、厚生委員会、経済建設委員会の3つがあり、それぞれ5～6人で構成されています。）</small> |
| 5 | 申し込み方法 | 申し込み用紙に必要事項を記入の上、開催希望日の1か月前までに議会事務局へご提出ください。なお、ファックス、メールでも受け付けます。（申し込み用紙はホームページからダウンロードまたは議会事務局に用意しています。） |
| 6 | その他 | 実施時期、テーマによっては協議をさせていただく場合があります。幅広く意見交換を行うため、同一の団体からの申し込みは半年に1回とさせていただきます。意見交換会の結果は、個人が特定されないような形で公表します。詳しくは議会事務局議事係へお問い合わせください。 |

南九州中部市議会議長会議員研修会

令和5年7月13日 人吉市で開催

南九州中部市議会議長会は、小林市、えびの市、伊佐市、人吉市の4市議会議長で構成され、地域の諸問題解決に協力し取り組んでいます。

4市議会議員約70名が、共通の課題である産科医師不足について共通認識を持つため、愛甲グループ会長愛甲康氏から、「3県境の周産期医療の現状について」の講演をいただきました。

また講演後に、国道の整備促進を求めるものや地域医療の確保を求めるものなど3件の決議を採択し、8月2日、3日に南九州中部市議会議長会で、関係省庁や地元選出国会議員へ要望活動を行う予定です。



講師の愛甲グループ会長
愛甲 康 氏



決議の様子

編集後記

令和2年7月豪雨から3度目の7月、ようやくコロナの制約なく犠牲者追悼式に議員も参加し、哀悼の献花をご遺族と共に行うことができました。改めてご冥福をお祈り申し上げます。二度とこのような惨禍を招かない最大の努力をしていくとの誓いを新たにしました。会場で、報道陣に囲まれ3年前の辛い記憶をつぶさに改めて話されていたご遺族のおひとりはいつまでも伝え続けます。逃げなさいって何度言っても大丈夫と言ったけど、大丈夫じゃなかったんだけん。」としっかり前を向いて述べられました。未来へ向けたまちづくりは、この3年を端緒に新たなステージへと進みます。市民を代表して忌憚のない議論をこれからも行ってまいります。

（文責：松村 太）

次の定例会は
9月の予定です

【議会報編集委員会】 委員長／宮原 将志 副委員長／福屋 法晴
委員／松村 太・池田 芳隆・井上 光浩・村上 恵一・本村 令斗・田中 哲